

## ■地域公共交通網形成計画とは

地域公共交通の現状・問題点、課題の整理を踏まえて、公共交通網全体を一体的に形づくり持続させることを目的に、地域全体の公共交通のあり方、住民・交通事業者・行政の役割を定めるものである。

(国土交通省発行 地域公共交通網形成計画及び地域公共交通再編実施計画作成のための手引きから抜粋)

なお、地域公共交通網形成計画（以下、本計画）は、地域交通協議会で協議を行いながら、自治体が策定するものである。

## 1 長岡市地域公共交通網形成計画の概要

### 1-1 計画策定の背景と目的

本市では、平成 21 年度に「長岡市地域公共交通総合連携計画（以下、連携計画）」を策定し、地域公共交通の活性化及び再生の総合的かつ一体的な推進に関する基本的な方針を定めた。

しかしながら、この連携計画策定後において本市では、少子高齢化の進行、長岡東西道路の整備など道路網の変化や基幹病院である立川総合病院の移転など、公共交通及びその利用者を取り巻く環境が変化している。

そこで、これらの状況の変化を受けて、まちづくりとの連携や地域全体を対象とした面的な公共交通網の再構築を検討するため、長岡市地域公共交通網形成計画を策定するものである。

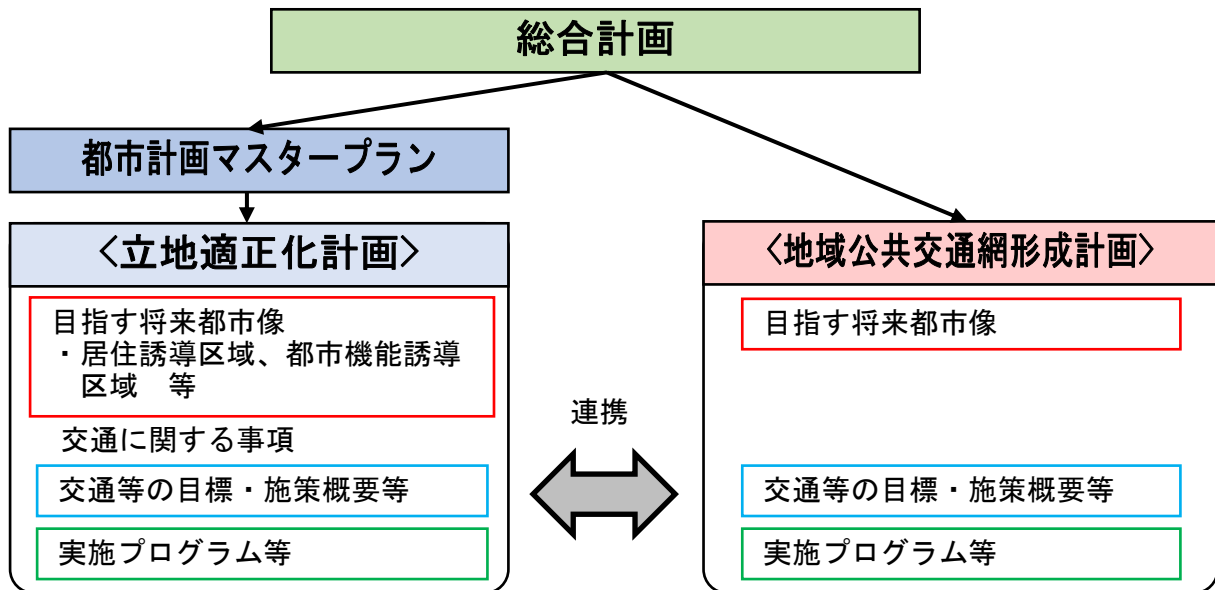
### 1-2 国庫補助金の充当

「長岡市地域公共交通網形成計画」の策定は、国庫補助事業である地域公共交通調査事業補助金を充当し、計画を策定する。

- ・事業名 : 地域公共交通調査事業（国土交通省運輸局所管）
- ・補助対象者 : 長岡市地域公共交通協議会（法定協議会）

### 1-3 計画の位置づけ

長岡市総合計画を踏まえ、公共交通のマスタープランとして「地域公共交通網形成計画」がある。また、「都市計画マスタープラン」の高度化された立地適正化計画と連携する計画である。



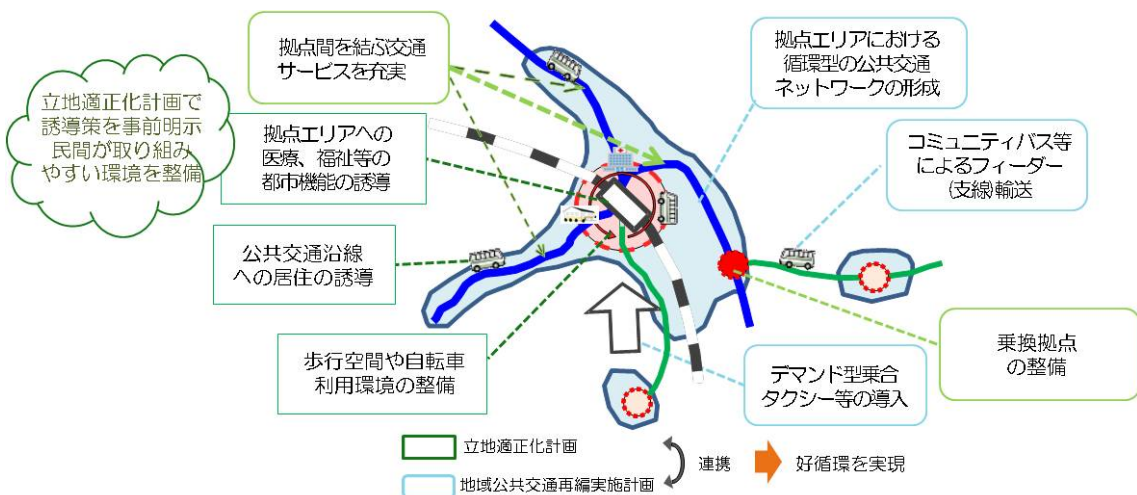
### ※立地適正化計画の概要

#### ■都市全体を見渡したマスタープラン

一部の機能だけではなく、居住や医療・福祉・商業、公共交通等のさまざまな都市機能と、都市全域を見渡したマスタープランとして機能する都市計画マスタープランの高度化版です。

#### ■都市計画と公共交通の一体化

居住や都市の生活を支える機能の誘導によるコンパクトなまちづくりと地域交通の再編との連携により、『コンパクトシティ・プラス・ネットワーク』のまちづくりを進めます。



#### ■まちづくりへの公的不動産の活用

財政状況の悪化や施設の老朽化を背景とした、公的不動産の見直しと連携し、将来のまちのあり方を見据えた公共施設の再配置や公的不動産(※)を活用した民間機能の誘導を進めます。

#### ■市街地空洞化防止のための選択肢

居住や民間施設の立地を緩やかにコントロールできる、市街地空洞化防止のための新たな選択肢として活用することが可能です。

※公的不動産 (PRE) : 市町村が所有する公共施設や公有地等

## 2 今年度実施内容及びスケジュール

### 2-1 スケジュール

今年度中に長岡市地域公共交通網形成計画を策定する予定である。そのため、年内に素案の作成を行い、年明けにパブリックコメントを実施する。

また、計画策定に向けて、全5回の協議会開催を予定する。

表 検討項目と実施スケジュール

検討項目	業務工程										備考	
	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
業務計画策定	→											
長岡市の現状整理		→	→	→	→	→	→	→				破線は見直し・補足
上位・関連計画との位置づけ整理	→	→										
長岡市の交通流動の調査・分析		→	→	→	→	→	→	→				
交通施策に関する課題整理			→	→	→	→	→	→				
基本方針・目指すべき将来像の整理			→	→	→	→	→	→	→	→		
計画目標の設定			→	→	→	→	→	→	→	→		
目標達成に向けた交通施策・事業の検討				→	→	→	→	→	→	→		
達成状況の効果把握等、各関係者の役割を踏まえたPDCAサイクルの作成				→	→	→	→	→	→	→		
協議会等の運営支援		→	→		→		→				→	
(パブリックコメントの実施)								→				

## 参考 アンケートの実施概要（案）

計画策定の基礎資料を得るために、アンケート調査を実施する。

調査対象は、「住民」および「公共交通利用者」とする。

調査対象	住民	公共交通利用者
実施目的	○「公共交通の利用状況」、「問題点・改善要望」の他、「流動状況」を把握すること。	○住民アンケートと同様。 ※利用者に限定することで、実際に公共交通を利用している人の意見を把握。
配布対象	○住民（高齢者、高校生）	○公共交通利用者
配布・回収方法	○郵送配布、郵送回収	○直接配布、郵送回収
配布数	○約 4,000 部	○約 400 部
目標回収率	○40% ※連携計画策定時の調査（回収率 42.5%）を参考に設定。	
配布場所		○主要施設 （長岡駅、医療施設など）
発送・配布時期	○7月に発送	○7月に配布
広報等	○支所だより、FaceBook（ながおかの道）	
調査項目 （設問内容）	(1) 外出状況 ・ 外出目的、目的地、外出頻度、移動手段、時間帯など ※住民には普段の外出状況を、利用者には当日の外出状況を質問 (2) 公共交通（バス）の利用状況 ・ 利用頻度、利用する理由、満足度など (3) 公共交通（バス）の改善要望 ・ 運行形態、運賃制度、待合環境などについての改善要望 (4) 公共交通の運行内容見直しの可能性 ・ 運賃の変更、減便、デマンド化などの運行内容見直し時の利用意向 (5) 公共交通（鉄道）について ・ 利用頻度、利用駅、改善要望など (6) 自由意見 (7) 個人属性 ・ 住所（支所地域レベル）、年齢、性別、通勤・通学先、自動車運転免許の有無、自動車・自転車・バイクの有無、送迎	

## 2-2 地域公共交通協議会の開催

取りまとめ及び検討結果を適宜、本協議会に報告する。

表 協議会開催内容（案）

	内 容
第1回協議会 (H28. 6. 29)	・計画策定のスケジュール（案）、アンケート調査実施概要（案）について
第2回協議会 (8月)	・現状整理の結果について
第3回協議会 (10月)	・アンケート調査結果を含め、交通施策に関する課題の確認 ・計画の骨子案の確認（基本方針、将来像、計画目標等）
第4回協議会 (12月)	・施策・事業計画（案）の確認 ・長岡市地域公共交通網形成計画（素案）の承認
第5回協議会 (3月)	・長岡市地域公共交通網形成計画の承認

## 2-3 業者の選定

本計画策定に係る調査及び検討業務実施のため、本協議会事務局である長岡市が、簡易評価型プロポーザル方式で業務委託者を選定した。

- ・委託名 : 長岡市地域公共交通網形成計画策定業務委託
- ・発注者 : 長岡市地域公共交通協議会
- ・受注者 : エヌシーイー株式会社
- ・工期 : 平成28年6月10日～平成29年3月31日

## 2-4 次回協議会での報告予定事項

○現状整理の結果について

- ・長岡市の現状（社会状況、公共交通の状況等）